

① 制度の概要

三浦半島地域一体を一つのホテルと見立て、地域の歴史、文化、産業などの固有の魅力を活かしたストーリー性のある滞在スタイルを提供する「地域まるごとホテル」事業の開業に必要な経費を支援します。

宿泊、食事、観光など様々な分野の事業者が連携し、観光客が地域を回遊して楽しめる仕組み作りを促進します。特に施設の改修やシステム導入などのハード事業と、プロモーション・運営支援などのソフト事業が対象です。

② 支援内容

□ 宿泊施設等改修事業（ハード）

地域まるごとホテル事業に必要な既存施設の改修工事。

最大1,000万円

補助率：1/3以内

□ 施設関連設備・システム等導入事業（ハード）

宿泊客・観光客の増加や客単価上昇、オペレーション改善に資する設備導入・システム導入。

最大1,000万円

補助率：1/3以内

□ プロモーション・運営支援事業（ソフト）

認知度向上、宿泊客の呼び込み、エリア内事業者連携など開業に必要な運営支援。

最大300万円

補助率：1/3以内

◎ 対象となる取組

【ハード事業】

- 既存施設の改修工事（宿泊施設、その他観光施設等）。
- 宿泊客增加や生産性向上に資する設備の導入。
- 顧客管理システム、予約システムなどのソフトウェア導入。

【ソフト事業】

- 本事業の認知度向上を目的としたプロモーション活動。
- エリア内の事業者連携、開業に向けた運営支援事業。
- 実証実験、調査設計費など（事務局に要確認）。

● 対象者

- 神奈川県から「地域まるごとホテル@三浦半島事業」に係る実施計画の採択を受け事業を実施する者。
- 地域の魅力を活かし、周遊滞在スタイルを提供する連携事業者。
- 宿泊、飲食、観光などの分野で活動する中小事業者。

③ 採択率向上のポイント

- 地域固有の歴史や文化を活かした明確な「ストーリー性」を構築すること。
- 複数分野の事業者が連携するエリア一体での事業計画を提示する。
- 客単価上昇や生産性向上に繋がるハード・ソフト両面での投資計画。
- 事業完了（R8年3月31日）から逆算した実現可能性の高いスケジュール。

△ 戦略的分析

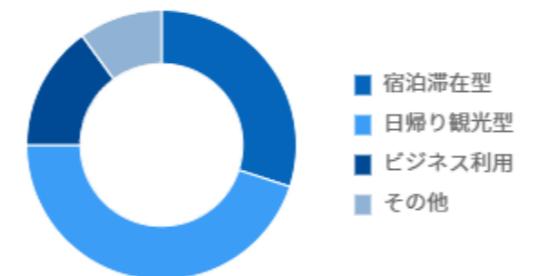
【地域の周遊促進】

- 宿泊客がエリア内を回遊し消費する仕組み作りを事業の柱とする。
- 特定施設への投資だけでなく、地域全体への経済波及効果を示す。
- 連携する事業者の役割分担と、連携による付加価値を明確にする。
- ターゲット顧客の滞在モデルを具体的に設計することが重要。

【ハードとソフトの最適化】

- 改修・設備導入は単なる老朽化対策ではなく、サービス向上に直結させる。
- システム導入によるオペレーション改善効果（人件費削減など）を定量的に示す。
- ソフト事業はプロモーションだけでなく、連携体制の構築にも充当する。
- 補助率1/3であり、自己資金の確保と費用対効果の検証が必須。

△ 三浦半島地域における観光客の傾向



三浦半島を訪れる観光客の構成比を想定。
日帰り客の割合が高く、宿泊・周遊滞在型への転換が重要課題。50

④ 活動事例と分野

活動分野	代表的な取組例
宿泊施設	古民家を活用した分散型宿泊施設の改修と予約システム導入。
飲食・特産品	地元の漁港や農産物と連携したオリジナルメニュー開発とPR。
体験・アクティビティ	歴史的建造物を巡るツアーやマリンアクティビティのパッケージ化。
観光DX	エリア全体の情報発信プラットフォーム構築と多言語対応。

△ 専門家活用のススメ

- 中小企業診断士：事業計画の策定、投資対効果の分析、公募要領の確認。
- 建築士：宿泊施設等の改修工事における法規制チェックと設計支援。
- 税理士：補助金入金後の確定申告における税務処理の相談。

⑤ 必要書類とチェックポイント

提出書類	チェックポイント
交付申請書一式	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画の「採択通知」の写しを必ず添付すること。 経費の算出根拠となる見積書は詳細かつ正確に。 記載事項と添付書類に漏れがないか確認。
事業計画書	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施の具体的な内容と、効果の実現性を明確に。 各経費が本事業に必要不可欠であることを明確化。 採択された実施計画との整合性をとる。
事業実施に係る経費の見積書・契約書	<ul style="list-style-type: none"> 見積書は原則として2者以上から取得が必要。 契約・発注は交付決定日以降に行うこと。 消費税額を補助対象外経費として計上する。

⑥ 申請スケジュール

● 事前準備期間

- 地域まるごとホテル事業の実施計画の採択が必須要件。
- 補助対象経費の見積もり、事業計画書の作成を行う。

● 公募期間（交付申請受付期間）

2026年1月30日（金）まで

- 締切日時は必ず制度詳細ページで確認すること。

● 審査・交付決定

- 申請受付後、随時審査が行われる
- 審査を経て、順次交付決定通知書が発行される。

● 事業実施期間

交付決定日～2026年3月31日（月）まで

- 事業期間内に全ての事業を完了し、経費を支払う必要がある。

● 実績報告

事業完了後速やかに提出

- 実績報告書を提出し、検査を経て補助金が確定・交付される。

⑦ 問い合わせ

制度詳細

詳細な手続きや公募要項は必ず制度詳細ページをご確認ください。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d2t/chiki/marugoto_hotel/marugoto_hojyokin.html

お問い合わせ

神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター企画調整課
(地域まるごとホテル@三浦半島事務局)

TEL: 046-823-0433

対応時間: 平日 9:00～12:00、13:00～17:00